

東京ゼロエミ住宅の再エネ利用設備設置要件を適用しない建築物の確認図面（記載例）

8

要件チェックシート

屋根番号	1
屋根の種類	水平屋根 (0° ≦ 傾斜角 < 3°) ○ 傾斜屋根 (3° ≦ 傾斜角 < 60°)
水平投影面積	19 m ²
除外部分面積	2 m ²
水平投影面積 (除外・補正後)	17 m ² 水平投影面積-除外部分面積 ※水平屋根の場合、上記に5/6倍の補正

屋根番号	2
屋根の種類	水平屋根 (0° ≦ 傾斜角 < 3°) ○ 傾斜屋根 (3° ≦ 傾斜角 < 60°)
水平投影面積	7 m ²
除外部分面積	0 m ²
水平投影面積 (除外・補正後)	7 m ² 水平投影面積-除外部分面積 ※水平屋根の場合、上記に5/6倍の補正

2

N

3

4

2Fバルコニー

5

1

6

7

トップライト

1

配置図

2

縮尺 1:100

(1)水平投影面積の算定方法等、詳細について

「東京都建築物環境報告書制度に関するガイドライン」(東京都環境局)をご参照ください。

(2)記載方法について

①配置図等、屋根伏図が記載されている図面を使用

②図面上に、縮尺及び方位を記載

③屋根伏図上に、当該制度で定義する「屋根」の範囲を黒太線で図示

④1つの屋根ごとに、屋根の法線及び方位を図示
※本資料では説明用に法線を青矢印で、方位を青十字で示しています。矢印の始点に十字の中心を合わせるように表示すると、屋根の方位が確認できます。

⑤「屋根」のうち、当該制度で定義する「南面等屋根」の範囲を赤太線で図示

⑥南面等屋根のうち、水平投影面積の大きい屋根から順に1、2と付番(南面等屋根が一つの場合、1のみ付番)

⑦水平投影面積の算定から除くことができる部分がある場合、図面上に明示

⑧別紙「要件チェックシート」に必要事項を記入した上で、図面上の空いているスペースに図として貼り付け

※要件チェックシートに記載する水平投影面積を算定した求積図も添付してください。

真北 0°

真西 270°

真東 90°

真南 180°

「南面等」の範囲